

現代美術作家とともにつくりあげるコレクション展

大阪府立江之子島文化芸術創造センターでは、大阪府が所蔵するコレクションの魅力により多くの人々に知っていただくこと、またこれらのコレクションの活用と展示の可能性を探ることの二つを目的として、昨年度から、気鋭の若手アーティストを招いて、新たな展覧会づくりの試みをはじめました。いわゆる“コレクション展”にありがちな、コレクションを収蔵する立場の人間ではなく、その枠の外で日々作品を生み出すアーティストという立場の人間の独自の視点と感性を通して、いままでにはない新しいカタチでの展覧会づくりを目指すものです。

その第二弾として、大阪を拠点に活躍する写真家、麥生田兵吾（むぎゅうだひょうご）を招聘し、2020年1月、「ココロヲウツス」を開催します。麥生田は、写真をメディアとして活動するアーティストで、近年大きな注目を集めています。生と死をテーマに「Artificial S」と題された5章からなる壮大な写真プロジェクトを展開し、また約10年にもわたり、1日も欠かすことなく撮影した作品を自身のブログに公開する『pile of Photographys』の制作を続けています。

今回の展覧会で麥生田は、「曖昧なものを感じる、確かさを感じる、世界と心を感じる」をテーマに、独自の視点と感性で作品を選び、大阪府の収蔵作品群と自身の作品をともに並べ置き、そこから生まれる作品の不思議なイメージを探ります。その麥生田の眼を通して大阪府のコレクションが眺められ、展覧会として提示されたとき、そこにはどのような風景が浮かび上がるのか。また昨年度とは異なるカタチで、大阪府のコレクションの魅力に触れていただけると幸いです。

つきましては、ぜひ貴媒体にて取材や告知掲載等のご協力をいただきたく、ご案内をお送りします。

<本展概要>

大阪府 20世紀美術コレクション展

ココロヲウツス

会 期 | 2020年1月17日(金)～2月8日(土) ※月曜休館

時 間 | 11:00～19:00

会 場 | 大阪府立江之子島文化芸術創造センター / 1階 多目的ルーム4

入場料 | 無料

主 催 | 大阪府立江之子島文化芸術創造センター [enoco]

助 成 | 公益財団法人野村財団 **NOMURA 野村財団**



関連イベント | アーティストトーク

2020年1月26日(日) 14:00～15:00 参加無料 / 事前申込不要

ゲスト：大島賛都（アーツサポート関西チーフプロデューサー / 学芸員）

大阪府 20世紀美術コレクションとは

大阪府は、20世紀後半の作品を中心に、日本国内はもとより海外の作品も含め、約7,900点に及ぶさまざまな作品を収蔵しています。主に関西を拠点に、戦後から1970年代にかけて日本の美術界で活躍した作家の作品や、1990年から2001年まで毎年開催された「大阪トリエンナーレ」（国際現代造形コンクール）での世界各国の受賞作品がその多くを占めます。また、日本の現代版画や、海外の著名な作家の現代写真も数多く収蔵しており、これらも大阪府20世紀美術コレクションの大きな柱となっています。

※広報用画像の提供も可能です。添付資料をご確認ください。

▶ 本プレスリリースに関するお問い合わせ先

大阪府立江之子島文化芸術創造センター [enoco] (事業担当：河崎 広報担当：高坂)

〒550-0006 大阪市西区江之子島2丁目1番34号 / TEL:06-6441-8050 / FAX:06-6441-8151

MAIL : press@enokojima-art.jp

WEB : www.enokojima-art.jp

麥生田兵吾 展覧会・活動略歴

- 2003年：作品「Artificial S」制作開始 ※当時の作品名「Artificial sensitivity」
 2003年：キャノン写真新世紀 優秀賞受賞 南條史生：選
 2005年：アーティストユニット COUMA 「Table Tennis Players 展」(ARTZONE / 京都)
 2010年：「THE TOKYO ART BOOK FAIR 2010」(3331 千代田 ARTS / 東京)
 2011年：「THE TOKYO ART BOOK FAIR 2011」(3331 千代田 ARTS / 東京)
 2013年：グループ展「溶ける魚 つづきの現実」(京都精華大学ギャラリーフロール、Gallery PARC / 京都)
 2014年：個展「Artificial S 2 - Daemon -」(Gallery PARC / 京都)
 2014年：グループ展「2014 FOIL AWARD in KYOTO」(FOIL GALLERY / 京都)
 2014年：出版「2014 FOIL AWARD in KYOTO」
 2014年：キャノン写真新世紀 佳作受賞 清水穰：選
 2015年：個展「Artificial S 3 - Someone (Another one) comes from behind.」(Gallery PARC / 京都)
 2016年：個展「Artificial S 1 - ” 眠りは地平に落ちて地平 ”」(Gallery PARC / 京都)
 2016年：グループ展「Emerging KG + 2016 supported by LUMIX x YellowKorner」(ロームシアター京都 / 京都)
 2016年：グループ展「showcase #5 “ 偶然を拾う - Serendipity ”」(eN arts / 京都)
 2016年：企画展「scene | space」展 (STUDIO MONAKA / 京都)
 2017年：グループ展「showcase # 番外：スナップショット、それぞれの日々」(galleryMain / 京都)
 2017年：個展「Artificial S 4 左手に左目 | 右目に右手」(Gallery PARC / 京都)
 2017年：グループ展「HAPPY SPOT FUTURE」(奈良県文化会館 / 奈良)
 2018年：グループ展「アーカイブをアーカイブする」(みずのき美術館 / 京都)
 2018年：個展「Artificial S 5 心臓よりゆく矢は月のほうへ」(Gallery PARC / 京都)
 2019年：グループ展「像を耕す パブリッシング・スタジオ」(Gallery PARC / 京都)

2010年～現在：写真活動「pile of photographys」

参考 URL <http://hyogom.com/pilephotos/>



《Artificial S 5》より



《Artificial S 2》より



《Artificial S 3》より



《Artificial S 3》より



《Artificial S 3》より

「大阪府20世紀美術コレクション展 ココロヲウツス」 広報用画像使用申込書

enoco 広報担当宛 FAX 06-6441-8151 MAIL press@enokojima-art.jp

ご希望の画像の番号に○をつけてください。画像をメールにてお送りします。

*画像はJPEGです。

*本事業の広報を目的とする場合に限り、ご提供いたします。個人のブログ・SNS等への掲載や鑑賞を目的とする場合にはご提供できません。

*掲載にあたっては、写真に添付しているキャプションやクレジット等を正確に表記ください。

*掲載媒体を2部ご送付願います。

<p>1. ココロヲウツス展メインビジュアル 掲載作品：上前 智祐《無題》2007 Photo：麥生田 兵吾</p> 	<p>2. 麥生田 兵吾 《AS1 untitled》2016</p> 	<p>3. 麥生田 兵吾 《AS2 untitled》2014</p> 
<p>4. 麥生田 兵吾 《AS3 untitled》2015</p> 	<p>5. 上前 智祐《縫 (赤)》1982 大阪府 20 世紀美術コレクション</p> 	<p>6. 岩宮 武二《トンネル (大倉一矢柄間)》 発表年：1956 プリント制作年：1994 大阪府 20 世紀美術コレクション</p> 

媒体情報

媒体名

発行・放送予定日：

発行元：

貴社名：

部署名（担当者名）：

所在地：

Tel：

Fax：

E-mail：